

# 青南幼稚園より 幼稚園だり

2月号

平成26年 1月31日

園長 茂木 尚子

## 幼稚園と家庭、地域がつながる中で

1月のオープンデーでは、4・5歳児は凧作りを親子で行いました。保護者の方にサポートをしてもらいながら一生懸命に作った、4歳児のグニャグニャ凧、5歳児の三角のカイトは、園庭で高く揚がり、大成功でした。5歳児の三角のカイトは、スーパーの袋で作るリサイクル工作ですが、大きな鳥が飛んでいるような姿がとてがかっこいい凧です。5歳児の子供たちも誇らしげな様子で凧揚げを楽しみました。園庭のスペースでは十分ではないので、青南小校庭・第二屋外運動場をお借りして、思い切り広い校庭を走り、凧揚げを思う存分楽しみました。

その三角のカイトを、ご家庭でもう一度作った方がいらっしゃったことを聞きました。幼稚園で作った凧をもう一度家庭で思い出しながら作り、家族で凧揚げを楽しんだとのこと。幼稚園での活動が幼稚園だけに止まらず、家庭に広がっていったことをとても嬉しく思います。

また、1月の誕生会では、保護者会が中心となり、子供たちに影絵「スイミー」と歌を披露してくださいました。2学期から企画を練り、何日も制作や練習を重ねた演目は、本当に観客をファンタジーの世界にいざなってくれる内容でした。お母さんたちの心のこもった歌と演奏にも、心がジーンとしました。

後日、「切手のない贈り物」の歌を子供たち同士で歌っている姿を見かけました。保護者の歌が心に響き、子供たちが歌いたいという気持ちになり、子供たちの生活を豊かにしていることをとても嬉しく思いました。凧の出来事も同様ですが、幼稚園と家庭、教師と保護者が有機的につながりながら子供たちを育てていることを実感しました。

1月の初めには、地域の方や在園児の祖父母の力をお借りして昔遊びを教えていただき、その後の遊びがより楽しくなりました。

青南幼稚園では、幼稚園・家庭・地域が3拍子揃って、子供のよりよい育ちのために手を携えている姿をたくさん見ることができ、幸せです。これからも青南幼稚園の『つながりのある教育』をさらに進めて、子供たちを豊かに確実に育てていきます。



3歳児：凧揚げ



4歳児：凧揚げ



5歳児：凧揚げ



誕生会の出し物：保護者の歌と演



誕生会の出し物：影絵「スイミー」

**3歳児** ○自分の思いを友達や先生に表したり伝えようとしたりしながら遊ぶ。

○先生や友達と一緒に、歌を歌ったりなりきって表現したりする楽しさを味わう。

○生活に必要なことを自分でしようとする。

**4歳児** ○友達と一緒に劇遊びや楽器遊びなどをする中で、自分なりの表現を楽しんだり、友達と声や動きが合う心地よさを感じたりする。○自分の気持ちや考えを伝えたり、友達の言葉や動きを受け止めたりして遊ぶ。

○冬の自然に触れたり季節の変化を感じたりしながら、戸外で元気に遊ぶ。

**5歳児** ○共通の目的に向かって学級の互いのよさを認め合いながら取り組み、やり遂げた満足感を味わう。

○自分の課題に向け工夫したり繰り返し挑戦したりして、できるようになった喜びを味わう。

○戸外で遊びながら冬から春への季節の変化を発見し、友達と伝え合って喜ぶ。